



# せとやこども園だより



ホームページ

園の目標 元気な子・考える子・自立する子



2月3日(木)は節分の豆まき会を遊戯室で行いました。節分は、「季節を分ける」という意味があるそうです。昔の日本では、春は一年の始まりとされ、特に大切にされたようです。そのため、春が始まる「立春の日(2月4日)」の前、つまり冬と春を分ける日だけを節分と呼ぶようになりました。また、節分は、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という願いが込められ、悪いものを追い出す日として、「鬼はそと、福はうち」と言いながら豆まきをするようになったとされています。

園児は遊戯室にお面とお菓子を入れる箱を持って集まりました。太鼓の音とともに現れた鬼を見て泣き出す子もいましたが、「鬼はーそと!福はうち!」と新聞紙で作った豆を投げました。鬼が叫びました「泣き虫の子、おこりんぼの子、野菜ざらいの子は、出ていけー」。でも、よい子の豆攻撃で鬼は退治されちゃいました!



やさしいおかめ顔の福の神がお菓子をまくと園児たちは無我夢中で拾いました! お菓子は教室に戻ってからお行儀よくいただきました。



給食では、カレーライスが鬼の顔になるよう、いろいろな調理野菜をトッピングして楽しく食べました。



園の目標 元気な子・考える子・自立する子

〈避難訓練〉

朝の自由遊び時に地震が起きた想定で、園庭の真ん中に避難しました。どの子もすばやい行動ができました。



〈進級準備〉

乳児部「たんぽぽ組(2歳児)」は、この4月から幼児部「もも組」に進級します。その練習として、3歳児との合同保育を時々しています。また、幼児用の食器を使って給食を食べる練習もしています。



ある日のあること

〈マフラー編み〉

年長さん(5歳児)はマフラー編みにチャレンジしました。自分のものを完成させた後、家族の分を編む子もいました。



〈オーガニックの給食〉

園庭のミニ菜園で育てた有機栽培の大根を、サバのおろし煮、サラダなどに調理しました。



**貼り絵ギャラリー**

- 左) 5歳児 渡邊伊織 「鬼退治をするぞ」
- 中) 4歳児 加藤宇海 「かさじぞう」
- 右) 3歳児 我妻夏帆 「おばけなんてないさ」

みなさまのご厚意に感謝します

宮下先生のご主人が「仕事で砂が余ったので。」と砂を持ってきてくれました。園児たちは面白そうに砂運びを手伝い、新しい砂で遊びました。



今年もまた瀬戸谷地区健全育成会議様より、乳児用絵本と紙芝居をいただきました。誠にありがとうございます。さつきく読み聞かせに活用しています。

